

レディースカップ 第15回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会
SAGA2024国スポウエイトリフティング競技リハーサル大会
実施要項

- 1 主催 (公社) 日本ウエイトリフティング協会／有田町／有田町教育委員会
SAGA2024 有田町実行委員会
- 2 主管 佐賀県ウエイトリフティング協会
- 3 後援 スポーツ庁／佐賀県／佐賀県教育委員会／(公財)佐賀県スポーツ協会／
有田町スポーツ協会
- 4 期日 令和5年11月22日(水)～11月23日(木)
- 5 会場 歴史と文化の森公園焔の博記念堂
佐賀県西松浦郡有田町黒川甲1788番地 TEL 0955-46-5010
- 6 日程 (1) 審判・監督会議 令和5年11月21日(火) 午後4時00分～
歴史と文化の森公園焔の博記念堂
- (2) 総合開会式 令和5年11月21日(火) 午後5時30分～
歴史と文化の森公園焔の博記念堂
- (3) 表彰式 令和5年11月23日(木) 競技終了後
歴史と文化の森公園焔の博記念堂
- (4) 総合閉会式 令和5年11月26日(日) 競技終了後
歴史と文化の森公園焔の博記念堂
- (5) 競技会 別紙「競技日程(案)」参照
(参加人数により、変更する場合もある)
- 7 種別 個人選手権・団体対抗選手権(高校の部・一般の部)
- 8 種目 規定2種目(スナッチ・クリーン&ジャーク)
- 9 階級 10階級(45・49・55・59・64・71・76・81・87・+87kg級)
- 10 競技規則 (公社) 日本ウエイトリフティング協会制定の競技・競技会規則(以下「競技規則」という。)による。ただし、以下の事項については記載のとおりとする。
(1) 抽選は、資格審査会でパソコンを用いて競技委員長が一括して行う。
(2) 選手紹介は行わない。
(3) 試技時間は40秒とし、連続の場合は1分30秒とする。

11 競技方法 (1) 個人選手権

高校の部・一般の部に分け、各階級のトータル記録で順位を決定する。

(2) 団体対抗選手権

ア 高校の部・一般の部に分けて、得点合計で順位を決定する。得点合計が同点の場合は、上位者の多い団体が上位になる。上位者も同数の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

イ 参加選手団（1名のみ出場選手も得点対象となる。）の得点の合計により順位を決定する。各階級のトータル8位までを得点対象とし、次の表に掲げる得点を加算する。なお、得点対象は1団体7名以内、1階級2名以内とする。

（参加者がこの枠を超える場合は、別チーム名で登録するか、または、A・Bチームとして登録すること。ただし、この場合、申込後の選手の入れ替えは認めない。）

注) 同一チームから8名あるいは同一階級に3名登録した場合、8人目の選手、若しくは3人目の選手は個人出場扱いとなるが、この場合でも団体得点の対象となるので、結果によっては8名又は同一階級の3名が得点を獲得することがある。その場合得点集計に混乱が生じるので8人目若しくは3人目の所属名は別チーム名又はA・Bで登録すること。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

12 参加資格 (1) (公社) 日本ウエイトリフティング協会に令和5年度登録完了している者。

(2) 満15歳以上であって、中学校を卒業した者

(3) 令和4年度以降において、次に定める標準記録に到達している者。また、その記録が都道府県単位の競技会で達成されたものである場合は、その記録表を添付すること。ただし、開催地に登録籍のある選手については、標準記録に到達していなくても出場を認める場合がある。

※なお、下記階級のいずれかで標準記録に到達している場合は、本大会への出場資格を有するものとし、申込時の階級は任意とする。

[標準記録]

(単位：kg)

階級	45	49	55	59	64	71	76	81	87	+87
種別	高校	105	110	120	125	130	135	140	140	140
(トータル)	一般	115	120	130	135	140	145	150	150	150

(4) チーム編成の条件

- ・高校の部 同一の高等学校の選手で編成されたチーム
- ・一般の部

ア 地域スポーツクラブチーム

同一都道府県内に、現住所又は勤務先を置く選手で編成されたチーム。

イ 官公庁等及び企業チーム

同一都道府県内に勤務する者で編成する職場チーム。

ただし、同一事業体に勤務する者で、活動拠点が同一都道府県でない場合は、本社機能が存在する都道府県のチームとして申し込むことができる。

ウ 学校チーム

同一の大学の選手で編成されたチーム

- 13 出場承認 (1) 参加資格審査会において出場承認をする。
(2) 出場不承認者には、10月23日(月)までに申込責任者宛てに連絡する。
(3) 参加承認者には連絡しない。
- 14 申込方法 (1) 申込責任者は「監督者又は所属長」とし、都道府県協会長の承認を得て申し込む。(都道府県単位で申し込む場合は監督者とし、単独の学校等で申し込む場合は所属長とする。)
(2) 別紙「申込要領」を参照のこと。
(3) 大会参加申込書(別紙申込書:様式2)は3部作成し、それぞれに都道府県協会会長印を捺印し、下記2カ所(ア・イ)に1部ずつ送付のこと。なお、1部は本人控えとする。また、参加申込書(エクセル形式)を、実行委員会宛にEメールにて送信すること。(会長印は不要)また、「振込受付書」又は「取引明細書」の写しを下記「イ」へ送付のこと。
- ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JSOS内
(公社) 日本ウエイトリフティング協会
TEL 03-6434-0681 Fax 03-6434-0682
メール info@j-w-a.or.jp
- イ 〒844-0018 佐賀県西松浦郡有田町本町丙1002番地2
有田町教育委員会生涯学習課内
SAGA2024 有田町実行委員会
TEL 0955-43-2314 Fax 0955-42-6309
メール info.saga.weightlifting@gmail.com
- (4) 申込締切日 令和5年10月10日(火) 必着

- 15 参加料 (1) 1名につき 5,000 円
(2) 参加申込書の提出前に、下記金融機関に振り込むこと。
※ただし、振込手数料は振込者の負担とする。

金融機関名	伊万里市農業協同組合有田出張所
口座番号	普通 0045532
口座名	(カ` 2024 アリヲウジツコウイイカイジ`ムキョクヲウチヲダ`カズシゲ`)
SAGA2024 有田町実行委員会 事務局長 千代田一茂	

- (3) 「振込受付書」又は「取引明細書」の写しを、参加申込書と一緒に「14 申込方法 (3) イ」まで郵送すること。

16 表彰 高校の部・一般の部それぞれ部門ごとに表彰する。

- (1) 個人選手権は、各階級の6位までを入賞とする。1位～3位までに賞状及びメダルを、4位～6位までに賞状を授与する。
- (2) 団体対抗選手権は、6位までを入賞とし、1位チームにカップ（持ち回り）を授与する。1位～3位までの入賞チームに賞状及び賞品を、4位～6位までの入賞チームに賞状を授与する。
- (3) 各部門の最優秀選手にレディースカップ（持ち回り）を授与する。

17 ドーピング・コントロール

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- (2) 競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (3) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイトからダウンロードできます。

(https://playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf)

18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認して下さい。

(<http://www.playtruejapan.org>)

18 大会期間中の肖像権について

大会期間中に撮影された写真等を、主催者又は有田町が作成する報告書、広報誌、ホームページ、SNS等に掲載されることがある。また、YouTube等で競技の様子がライブ配信されることがある。

- 19 その他
- (1) 申込後の「階級変更」は認めない。
 - (2) 申込後に出場の取り消し、若しくは棄権した場合の参加料は返却しない。
 - (3) 申込責任者は、出場選手の健康状態を確認し、参加申込をすること。
 - (4) 競技会中における選手の負傷事故については、主催者側において応急処置をするが、その後の責任は主催・主管側で負わない。なお、これらの事故が発生した場合は、速やかに監督者を通じて大会実施本部に届け出ること。
 - (5) エントリー数によっては競技日程を変更する場合があるので、監督会議には必ず出席すること。
 - (6) 参加申込に際しては、個人の階級、氏名、所属、都道府県、生年をプログラムに掲載及び結果発表等を大会運営の目的で公表すること、競技会の画像・映像を大会関係者が使用することを承諾したものと取り扱う。
 - (7) 宿泊・弁当の斡旋はしないので、各自で手配すること。